中小企業向け I Tトータルソリューション ブランド「b-BreBs」を提案

㈱バリューシステムサービス

中小企業に特化した基幹業務システム構築の(株)バリューシステムサービス(以下VSS)は10年以上にわたり、地域に密着した体制で地場中小企業のIT導入を支援してきた。特に自社開発の実績蓄積による短期・低コストシステムは多くのユーザー企業において、新しい競争優位のビジネスモデル構築を実現し、支持されてきた。

2002年10月には、これまでの実績をもとに体系化した、中小企業向けITトータルソリューションブランド「b-BreBs(ビー・ブレブス)」を発表。地場中小企業のために、より分かりやすさや導入しやすさをより追求したVSSのITサービスは、さらに進化し続けている。

設立以来10年余、地域密着の支援体制 ユーザー企業とともに成長

VSSの設立は1994年9月に遡る。安河内利幸社長が前職の監査法人系のコンサルティング会社での経験を生かし、地場の中小企業向けにより地域に密着したITソリューションサービスを提供していくことを目的に設立した会社だ。以来10余年、所期の目的通り、福岡県内を中心とした中小企業ユーザーに密着したIT支援体制を採り続けている。

そのVSSの歴史はユーザー企業とともに成長していると言っても過言ではない。業歴が長い信頼ある企業をユーザーに持つが、業歴が長いだけ遅れていたとも言える「情報化」に際し、その企業の構造改革にまで踏み込ん

で、IT導入後の「利益体質」への転換を推 し進めるのだ。導入企業の業種は多岐にわた るが、特に商社・卸売業や、製造業などを得 意としている。そして、多くのユーザーがV SSによる基幹業務システム導入で新しい競 争優位のビジネスモデルを構築しているの だ。

自社開発の実績蓄積で 短期・低コストシステムを実現

VSSのシステムの特長は、これまでの自社開発の実績による短期・低コストシステムを実現している点だ。それは従来システムだと、大型コンピュータまたはオフコンで設計された業務システムのコンセプトを流用しているため中小企業のビジネス形態に合っていないからだ。また縦割り部門組織をシステム化したり、部門毎にシステムを利用するため、データ二度入力などで運用コストが高くなっ

てしまうといっ た問題点がある からだ。

VSSは経営 層から現場まで の全員参加システムを提唱。 際に動くシスに動り、 の要望を知り、 の要望を知り、 の要望を れながらシステ



安河内利幸社長

ムを完成させていくスパイラル開発手法を特 徴とし、コンサルティングからシステム運用 サポートまで一貫したサービスを提供する。

特に「企業の背骨」となる販売、仕入れ、 在庫、会計、給与管理などの基幹業務システムを最優先し、全ての情報を基幹業務へつな げる『自己完結型の基幹業務システム』を提 案している。加えて近年では低価格で中小企 業も導入しやすい情報共有化や営業に役立つ 情報ツールなどの情報系システムにも力を入 れている。また中小企業診断士やITコーディネーターと連携しているのも同社の強み で、ホームページ(http://vssweb.co.jp) でもシステム導入に役立つ情報を提供中だ。

より分かりやすさを求めて 業務のプロとしてシステムを提案開発

中小企業も「情報化」が叫ばれて久しいが、 人材不足や導入・運用コスト高のため情報化 が進展していないケースも多い。あるいはパ ソコン導入だけで使用目的が不明瞭で、その 操作習得に熱中し逆に業務効率が下がってし まっている現状もある。

そうした状況を鑑み、業務のプロとしてVSSでは2002年10月に、これまでの実績をもとに体系化した、中小企業向けITトータルソリューションブランド「b-BreBs(ビー・ブレブス)」を発表。「b-BreBs」は中小企業に特化したシステム構築の「方法論」、「業務システム」、「運用サポート」の3点で構成され、より分かりやすさを追求した。さらに昨年7月には、ビジネス・スピードの向上を促す、業務サーバ・アウトソーシングサービス「b-BreBs On Demand」の運用も開始した。

「情報システムとはコンピュータやソフトだけでなく、利用者に於けるデータの発生から、コンピュータから出力される情報の活用までと考える」という安河内社長のもと、中小企業向けに特化したVSSのITサービスは進化し続けている。

b-BreBs Method

現状把握

現行業務の整理

伝票、帳簿類の資料収集

アンケートに業務内容、問題点を記入部門、担当者毎にヒアリング

問題提起

担当業務での問題点を提示

現行システムの問題点部門、担当者毎の問題点

担当業務での改善案を提示

・システム化の可能性 ・部門をまたがる組織改革

・改善レベルの数値化

解決方針決定

管理者レベルでのシステム化方針決定

・システム化の範囲決定

・システム化しない業務の代替案策定 ・システム化目標ゴールの設定

業務ルールの決定 ・業務流力図の作

担当者毎の新システムでの業務確認・業務流れ図の作成

・取引先との新ルールの確認

・新システムに対応した組織の体制づくり

試験運用

実機を使ってのシステム確認 ・プロトタイプを使用して業務の流れを確認

・スパイラル方式でのシステム構築

・操作方法の習行

並行運用

実データーを使っての運用テスト・システムの負荷調査

本 稼 動

新システムの本稼働

・新システムの評価 有効性 採算性 効率性



中小企業に特化したシステム 構築の方法論、業務システム、 運用サポートで構成されてい まま

●企業DATA● ●

〔所在地〕〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-1-22 萬翠ビル3階

(TEL) 092-771-9934 (FAX) 092-771-9935 (設立) 1994年9月 (資本金) 1,000万円

[業務内容] 業務ソフトウエアの開発、 システムコンサルティング [代表者] 安河内利幸 [従業員数] 5人

〔代表者〕安河内利幸 〔従業員数〕5人 〔URL〕http://www.vssweb.co.jp 〔E-mail〕info@vssweb.co.jp

(採用情報)

●募集職種:システムエンジニア

●応募資格:福岡地場企業を対象として、クライアント/サーバー システムとインターネット/イントラネットを融合し

た統合システムの企画、開発に参加される方

●問合せ先: 092-771-9934

210 ふくおか経済 EX 2005